

商空間用・住空間用オーダーすだれ『四季彩』カタログに、新しいすだれ生地を追加。  
2020年11月1日より防災品価格を改定し、受注を開始いたします。

- 発売時期 : 2020年10月1日 カタログ発売 11月1日より新価格で受注開始
- 販売チャネル : 設計事務所・内装工事仕上材商社・内装工事店など代理店・お得意先様

## ■概要

このたび、弊社(株式会社鹿田産業:福岡県八女郡広川町)では、商空間用・住空間用オーダーすだれ「四季彩」カタログに収録の、軒下屋外兼用日除け用すだれ「ゆური」シリーズに、新しく514・515の2品番を追加して11月より発売いたします。尚、これに伴い従来の504、505の2品番は廃番となります。

また、「四季彩」カタログに掲載の防災品すだれ全品番が価格改定され、11月より新価格で受注開始となります。

## ■特長

1 弊社は、福岡県知事指定特産民芸品「八女すだれ」の織元で、国産の竹を使用した室内装飾用すだれを、大正元年より108年間作り続けています。この技術を活かした商空間用・住空間用オーダーすだれ「四季彩」は、昇降スタイル7種、すだれ生地35種で構成されたリーズナブルなオーダーすだれです。

2 今回発売した生地品番514・515の2品番は、コード式巻上げと固定式タペストリーの2スタイルで装飾できます。天然の竹ヒゴ1本1本を丁寧に自社工場で編んでおり、グレー色の編糸と相まって、柔らかなイメージで空間をしつらえる竹すだれです。

3 514は、竹皮ヒゴを使用し、青竹の自然な風合いと色の変化をお楽しみいただけます。515は、竹ヒゴを炭化加工により茶褐色に仕上げることによって、落ち着いた雰囲気を出します。



514



515

## ■価格改定について

すだれ生地には主に竹を細く割った竹ヒゴを使用しています。繊細で透ける特長を生かし、空間を優美に演出する素材として人気があります。商空間で使用するには、消防法で定められた防災品を使用しなければなりません。弊社では、新しく導入した真空加圧含浸装置により、自社工場で防災加工しています。

「四季彩」カタログは、非防災品と防災品をラインナップしており、今回の価格改定は、防災品のみです。

10月より、新しい「四季彩」カタログを、代理店様、設計事務所様へ配布し、11月1日より新価格で受注を開始いたします。



デザイン使用例  
隈研吾建築都市設計事務所